

■ 英国エリート層の華やかな歴史を解き明かす鍵

# 『ザ・タトラー』 1901-1965 年 The Tatler, 1901-1965

「スウィング・シックスティーズ」に至るまでの英国上流社会



『The Tatler』は、1901年の創刊から1968年まで、『The Illustrated London News (ILN)』の傘下にあった出版物の一つです。本誌は、ILNの元編集者であり、文学評論家のClement Shorterによって創設され、主に裕福で保守的な読者層を対象としていました。週刊誌として発行され、二度の世界大戦を乗り越えながら、『The Tatler』(1940年以降は『The Bystander』誌と合併し、『The Tatler and Bystander』として出版)は英国上流社会の最新の動向を伝え続けました。1901年7月から1965年9月までの3,000号以上、総計25万点以上の画像を収録しており、British Online Archivesの大型シリーズ『British Illustrated Periodicals, 1869-1970』の中で最大規模のコレクションを形成しています。

本誌は主にファッション、演劇、スポーツ（特にクリケットやゴルフ）を取り上げ、英国の著名な社交界の人物に関するニュースやゴシップを読者に提供しました。貴族、スポーツ選手、俳優といった著名人の動向を扱い、アメリカやヨーロッパの映画スター（アニタ・ペイジ、マレーネ・ディートリッヒなど）、テニスチャンピオンのキャスリーン・マッケイン・ゴッドフリー、政治家のウィンストン・チャーチルといった人物に関する記事も掲載しました。また、著名な演劇評論家のJames Agateによる定期寄稿や、英国を代表する風刺画家の一人であるHenry Mayo Batemanによるイラストも掲載されていました。

このアーカイブは、20世紀前半から中期にかけての英国社会、特に英国の富裕層や権力者層の研究を行う研究者や学生にとって、貴重な資料となるコレクションです。



## 大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000~4,999	5,000~9,999	10,000~19,999	20,000~29,999	30,001 以上
Archive 買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの年間管理費(Annual Hosting Fee)は不要です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

**トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで**

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS  
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル  
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル  
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761  
075(353)2093 FAX (353)2096  
092(751)6956 FAX (741)0821





## ■ 60年を超える膨大なアーカイブを、年別に65のパートに整理したコレクション

『The Tatler』は、1709年にRichard Steele（『スペクテイター (The Spectator)』などを手掛けていた）が創刊した出版物にちなんで名付けられました。Steeleの『The Tatler』はわずか2年間しか存続しませんでした。20世紀にClement Shorterの手がけた『The Tatler』は、その名を継ぐだけでなく、さらに発展させることを目指しました。編集者たちは「私たちの『Tatler』が永遠に人々の尊敬を集め、週ごとに生まれ、週ごとに生き続けることを望む」と宣言しました。

創刊当初から、『The Tatler』は保守的な視点とスタイルを採用しました。1901年7月の創刊号では、「大衆は独創性を信用しない」と明言しています。しかし、時代とともに進化を遂げ、1965年10月には『London Life』として再スタートし、英国の「スウィング・シックスティーズ」を象徴する雑誌となりました。

このアーカイブを通じて、『The Tatler』は裕福で著名な人々の華やかな生活を垣間見せ、最新のデビュタント・ボール（社交界デビューの舞踏会）、婚約、結婚式、その他の特権階級向けの社交イベントを報じてきました。特に、高級ファッションに重点を置き、ロンドンやパリの最新トレンドを読者に伝え、あらゆる場面に適した衣服や美容製品の広告を掲載していました。

創刊当初から、『The Tatler』は芸術分野を幅広く取り上げ、現代小説や演劇の批評、オペラ公演の評価、映画に関する考察を掲載していました。その内容は非常に多岐にわたり、フランスの作曲家Cécile Chaminadeの音楽からロシア・バレエ、サイレント映画から1960年代のスリラー映画まで、時代ごとの大衆芸術の発展を伝えていました。

また、『The Tatler』は階級闘争や社会的不平等、戦争といった深刻な問題にも言及しましたが、親しみやすく軽快な語り口こそが本誌の最も際立った特徴のひとつでした。創刊間もない頃、『Westminster Gazette』紙は『The Tatler』について、「社会のさまざまな側面に触れつつも、どれも軽やかで明るく、そして洗練された趣を持っている」と評しました。例えば、第一次世界大戦中には、通常の「結婚・婚約」欄を「戦時下のキューピッド」と改名するなど、機知に富んだ編集方針を貫きました。

20世紀初頭から1960年代の「広告革命」に至るまでの英国における消費社会の発展を記録する『The Tatler』は、広告のあり方がこの期間に大きく変化し、新たな美意識が形成され、新たな読者層がターゲットとなったことを示しています。本コレクションには、現在も事業を継続する飲料メーカーのシュウェップス (Schweppes) やギネス (Guinness & Co.)、写真用品のコダック (Eastman Kodak Company)、百貨店のセルフリッジズ (Selfridges) といった企業の広告が多数掲載されています。



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで



日本総代理店 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: [info@kyokuto-bk.co.jp](mailto:info@kyokuto-bk.co.jp)